

令和8年度 長崎特別支援学校 学校経営基本方針

【学校教育目標】

児童生徒の命と人権を尊重し、一人一人の教育的ニーズや発達段階等に応じたきめ細やかな指導と学習指導要領に基づく適切な教育活動を推進することにより、日々の生活の中で「生きる喜び」を感じさせながら、生涯を通じて豊かに生活するために必要な「生きる力」を育む。「生きる力」を育むに当たっては、創意工夫ある教育活動を通して児童生徒一人一人の育成すべき資質・能力を伸ばすとともに、学校教育を通じて身に付けた知識及び技能を活用しながら、健康で、豊かな心をもって主体的に生きていこうとする児童生徒を育てる。

めざす児童生徒像	めざす学校像	めざす教職員像
①心身ともに健康で明るく笑顔あふれる児童生徒 ②夢や願いに向けて挑戦し、心豊かに生活する児童生徒 ③地域社会との関わりの中で、たくましく生きる児童生徒	①児童生徒の命の尊さや人権を尊重し一人一人を大切にす学校 ②児童生徒が安心して学び、可能性を最大限に引き出す学校 ③地域の特別支援教育の核となる学校	①児童生徒の心情を理解し、児童生徒と共に歩む教職員 ②肢体不自由教育、重複障害教育の専門性を高め合う教職員 ③「チーム長特」として相互に連携し保護者や地域から信頼される教職員

学校経営目標

- 全教職員は融和協力して教育目標の達成を図り、活気ある校風の樹立に努める。
- 社会に開かれた教育課程を目指し、児童生徒の実態に即した教育課程の編成に努めるとともに、小・中・高の一貫した教育の推進を図る。
- 児童生徒一人一人の教育的ニーズに応えるきめ細やかな指導の充実と発達段階等に応じた学びやすくわかりやすい授業実践に努める。
- 児童生徒が学校教育を通じて身に付けた力を活用する機会を設けたり、生涯学習への意欲を高めたりして、生活の質（QOL）の向上につながる豊かな教育を推進する。
- 地域における特別支援教育のセンター的な役割を担うとともに、本校の教育に関する情報発信や理解啓発の取組を積極的に行い、地域に信頼される開かれた学校づくりを推進する。
- 児童生徒が安全に安心して生き生きと学ぶことができる教育環境の整備・充実に努め、かつ法令等を遵守した適正かつ円滑な事務処理の遂行に努める。
- 全教職員は、研修に励み、専門性の向上を図りながら、融和協力して働きやすく明るい職場づくりを推進する。

本年度の努力目標

- 教職員全員が参画する組織マネジメントの活性化を図り、特色ある教育活動の推進（長特ミッションの共有）
- いじめ・体罰・不適切な言動「0」の人権を尊重した教育の徹底
- 児童生徒の実態に即し、小中高一貫した教育課程の組織的・計画的な編成
- 一人一人の実態に即した訪問教育の充実と家庭・施設（病院）との連絡・連携体制の強化
- 主体的・対話的で深い学びに向かう授業実践と授業改善、効果的なチーム・ティーチングの推進
- ICT 機器の利活用による学習指導内容や指導方法の充実
- 進路実現に向けたキャリア教育の充実（学部としての捉え及び教育課程の見直し）
- 生涯学習や余暇活動、障害者スポーツ・文化芸術活動の契機となるような教育活動の充実
- 交流及び共同学習の推進（近隣校、居住地校、地域との交流の充実）
- 本校教育の広報・理解啓発の促進を図り、魅力ある学校の取組の発信（学校公開、地域交流、地域資源の活用）
- 地域のセンター的機能の充実と長崎・西彼地区特支CO連絡協議会運営における市町教育委員会との連携強化
- 医療的ケア（通学支援）の充実とアレルギー対応の徹底、学校給食の安全・安心な実施
- 日常的な安全点検の実施と緊急事態を想定した危機管理の推進（施設の定期点検、感染症予防、緊急時訓練等）
- 適正な会計処理と計画的な事務処理の遂行
- 教職員の専門性向上に向けた個別最適な学びの推進（各種研修・学習会の充実、外部専門家活用、特支免許取得、plantの活用、OJTの充実）
- 働きやすく、働きがいのある職場づくりの推進（融和協力、プラス1推進運動、安全衛生委員会の活用等）